

平成28年度事務事業評価表（平成27年度振り返り）

政策名	地球環境にやさしいまち	施策番号・名	14	水と緑にふれあうまちづくり	基本事業番号・名	14-02	緑の保全と活用
-----	-------------	--------	----	---------------	----------	-------	---------

事務事業番号	所管課係名 所管課長名 事務事業名	事務事業の概要	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	活動指標 (手段の数値指標)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標)		事業費、人件費										単当たりコスト 円	目標達成率 %	評価													
				指標 (単位)	実績値	指標 (単位)	実績値	左記「事業費(実績額)」に係る財源			人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	特定財源		一般財源		国			都	その他	特定財源に伴う一般財源	一般財源	国	都	その他							
								事業費 (実績額) ① (千円)	国	都			その他	特定財源に伴う一般財源	一般財源																		
14-02-01	環境政策課 緑と公園係 環境政策課長 小泉 勝巳 保存樹木等保護支援事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期 (国) 都市公園法, (国) 環境基本法, (市) 環境基本条例, (市) みどりに関する条例, (市) 緑の基本計画	対象 高さ10m以上、幹回り157cm以上の樹木 1~3月にかけて、保存樹木等の補助申請を受け、補助金を交付	平成27年度	平成28年度目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持					
				627	50	35	3,236							3,236	1,888	5,124	8,172																
				平成26年度	592	増えた保存樹木の 本数(本)	75	3,775																									
				平成25年度	517	増加を 目指す指標	58	3,571																									
				説明：保存樹木については、樹木の巨木化に伴い、剪定や落ち葉の処理等、樹木所有者の負担が増加する一方で、平成27年度から、一株あたりの保存樹木補助金額を3,100円に引き下げた。指定保存樹木の増加や、所有者負担を助長すると、これ以上の削減は困難である。																													
				総合評価(課題・方向性)：指定保存樹木を増やすため、保存樹木の貴重さのPRや、市民と協働した指定促進を続けていく。また、平成28年5月から開始される「東久留米の名木百選(仮称)」を通して、指定保存樹木に対する周知を行っていく。																													
14-02-02	環境政策課 緑と公園係 環境政策課長 小泉 勝巳 緑確保の総合的な方針推進に関する会議参画事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期 (国) 都市緑地法, (国) 環境基本法, (市) 環境基本条例	対象 東京都及び都内区市町村 都区市町村合同検討・推進委員会 市町村検討会	平成27年度	平成28年度目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持				
				10	9	9	1,888	1,897	189,700																								
				平成26年度	2	4	197	201	100,500																								
				平成25年度	2	4	153	157	78,500																								
				説明：緑確保の総合的な方針策定の過程において、東久留米市の緑地が欠落した理由を精査する必要がある一方、本計画は、都、特別区、市町村合同で策定しているため、制度改正は不可能である。																													
				総合評価(課題・方向性)：この計画に基づき緑地(黒目川越地橋特別緑地保全地区)の確保を平成25年度に終了した。また、前計画で確保候補地として掲載していた当市の緑地が、本計画で全て欠落したことにより、並行して策定した「緑地保全計画」に基づく市内の緑地を確保が困難となっている。今後は、当市の確保候補地について、本方針への掲載について都と協議を行いながら、緑地の確保に努めていく。																													
14-02-03	環境政策課 緑と公園係 環境政策課長 小泉 勝巳 樹林地管理事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期 (国) 都市緑地法, (国) 環境基本法, (市) 環境基本条例, (市) 環境基本計画, (市) 緑の基本計画	対象 市民(市の公有地)水環境と緑地 樹林地の維持管理	平成27年度	平成28年度目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持				
				6	3,282	2,618	2,618	2,832	5,450	908,333																							
				平成26年度	6	3,282	2,682	2,953	5,635	939,167																							
				平成25年度	6	86,133	28,000	58,133	2,295	88,428	14,738,000																						
				説明：高木・老木化に伴う強剪定又は伐採をボランティアで行うことが不可能であるうえ、苦情等に伴う選定は、原則として強剪定としているため、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。																													
				野火止用水沿の樹木が高木化しているため、平成26年度から3年間の若返り促進事業として樹木の剪定を行う。また、緑地保全計画に基づく候補地の確保を行っていく。																													
14-02-04	環境政策課 緑と公園係 環境政策課長 小泉 勝巳 緑地保全地域植生管理事業	<input type="checkbox"/> 自主的 (条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 (法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的 (法律・政令等) 終期 (国) 都市緑地法, (国) 環境基本法, (市) 環境基本条例, (市) 環境基本計画, (市) 緑の基本計画	対象 市民、東京都自然環境の保全 植生管理委託 樹林地管理 支障枝処理 ごみ処理 沈砂池管理	平成27年度	平成28年度目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持				
				8	132,626	11,782	11,781	1	2,832	14,614	1,826,750																						
				平成26年度	8	10,185	9,773	412	3,938	14,123	1,765,375																						
				平成25年度	8	8,194	7,987	207	3,061	11,255	1,406,875																						
				説明：都との協定により行っている事業となるため、制度改正の余地はない。																													
				総合評価(課題・方向性)：現状の外部委託等を踏まえ、更なる管理方法の効率化を検討する余地があり、ボランティアや市民とのさらなる協働も必要である。																													

平成28年度事務事業評価表（平成27年度振り返り）

政策名	地球環境にやさしいまち	施策番号・名	14	水と緑にふれあうまちづくり	基本事業番号・名	14-02	緑の保全と活用
-----	-------------	--------	----	---------------	----------	-------	---------

事務事業番号	所管課係名 所管課長名 事務事業名	事務事業の概要	事務事業の目的 (事務事業の対象、手段、意図)	活動指標 (手段の数値指標)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標)		事業費、人件費										単位当たり コスト 円	目標達成率 %	評価											
				指標 (単位)	実績値	次年度 目標値	指標 (単位)	実績値	左記「事業費(実績額)」に係る財源						人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	業務フローに改善の余地がある														
									特定財源			一般財源					29年度の方向性				現状維持										
14-02-05	環境政策課 緑と公園係 環境政策課長 小泉 勝巳	根拠法令等 □ 自主的(条例・規則等) □ 義務的(法律・政令等) ■ 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国)都市緑地法、(国)環境基本法、(市)環境基本条例、(市)環境基本計画、(市)緑の基本計画	対象 市民(市が民有地を借り上げ)	借り上げ箇所(箇所)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	業務フローに改善の余地がある	制度改正の余地がある	29年度の方向性	現状維持					
					7	28,045	21,773							21,773	944	22,717	3,245,286	説明：高木・老木化に伴う強剪定又は伐採をボランティアで行うことが不可能であるうえ、苦情等に伴う選定は、原則として強剪定としているため、業務フローの改善及び制度改正の余地はない。 また、緑地保全計画によって保全対象候補地とされた森の広場については、保全優先度や地権者の意向を踏まえながら、公有地化及び特別緑地保全地区指定等を進めたい。													
	平成26年度		28,045																												
	7	28,658	21,933												21,933	1,969	23,902		3,414,571	効率性 3 達成度											
	平成25年度		28,658																												
	7	28,836	21,836													21,836	1,530		23,366	3,338,000	説明：倒木の高木・老木化の進行や、廃棄物の不法投棄等に対しては、苦情等が発生してからの事後処理となっており、例年同等の予算執行額となっている。										
7	28,658																														
14-02-06	環境政策課 緑と公園係 環境政策課長 小泉 勝巳	根拠法令等 ■ 自主的(条例・規則等) □ 義務的(法律・政令等) □ 努力義務的(法律・政令等) 終期 (市)緑の基本計画	対象 保全対策協議会構成市(立川、東大和、小平、東村山、清瀬、東久留米)	要請行動回数、研修協議回数(回)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度				
					4		10																								
	平成26年度																														
	2		10																												
	平成25年度																														
	2		10																												
14-02-07	環境政策課 緑と公園係 環境政策課長 小泉 勝巳	根拠法令等 □ 自主的(条例・規則等) □ 義務的(法律・政令等) ■ 努力義務的(法律・政令等) 終期 (国)都市緑地法、(国)環境基本法、(市)環境基本条例、(市)環境基本計画、(市)緑の基本計画	対象 第二次緑の基本計画において「将来にわたり保全・回復していく」と設定した「水と緑の拠点」内の緑地等	会議開催回数(回)	平成27年度	平成28年度 目標値	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度	平成27年度				
					6		3,823																								
	平成26年度																														
			0																												
	平成25年度																														
			0																												